

株式会社広島県リースタオル

広島県広島市

生産性向上

サービス

業界初の設備導入で安全・安心な「おしぼり」の提供と業務効率化を実現

西日本最大規模のおしぼりレンタルサービス業者で1日の取扱量は約18万本。業界初の最新鋭設備を導入し、かつ衛生に関する厚生労働省ガイドラインをはるか上回る自主基準を設定することで、安全・安心・衛生的で高品質な製品を提供。清潔さへのこだわりは、おしぼりに除菌機能を追加し、お風呂に入れない人のための「清拭タオル」を開発することで、病院や介護施設などの医療現場に繋がっている。コロナ禍の現在は約300カ所の現場で採用されるなど、医療介護関係の分野でさらなる事業拡大が見込まれる。

所在地 広島県広島市南区東雲1丁目12-27

設立 1967年

電話/FAX 082-281-4649 / 082-281-3245

資本金 1,000万円

URL <https://www.kenlease.co.jp>

従業員数 110名

代表者 代表取締役社長 田畑 裕生



最新鋭設備導入による業務の効率化と生産性向上、ネットワークの拡大を目指す

お客様に安全・安心・衛生的で高品質な製品をお届けするために新工場を稼働させ、国内で業界初のパルスフロー連続洗濯機（GIII PF-10L）を導入。スクープパンチングによりすすぎ槽の設定を省くことができ、使用する水量を必要最低限に抑える。昇温する水量および蒸気コストの削減にも繋がっている。しかも洗浄力が強いにもかかわらず、短時間洗浄のためおしぼり耐久性アップに繋がっている。中国地方全域にサービスネットワークを構築し、主力の飲食店の他、さまざまな業態へのサービス拡大を目指している。



新工場でのおしぼりの製造の様子

顧客ニーズに応じた実用性のある商品開発、サービスの展開

厚生労働省の定めるおしぼり1枚当たりの一般細菌数10万個未満に対し、自主基準を3000個未満に設定し、安全・安心・衛生的で高品質な製品を提供。この清潔さへのこだわりと社員のアイデアを積極的に取り入れる姿勢が新たな商品開発へと繋がっている。たとえば自力でお風呂に入れない人の体を拭くための病院介護施設専用「清拭タオル」やコロナ禍における感染防止対策となる手指衛生に特化した「エチケット×タオル」を商品化する等、顧客ニーズに応じた実用性のある商品開発、サービスの展開を行い、付加価値の向上に努めている。



手指衛生に特化した「エチケット×タオル」

工場集約化、最新設備導入による業務の効率化を実現

2016年11月に広島市安佐南区伴西に新工場を建設し、従来の広島・福山・岩国・益田の4工場を集約した。新工場稼働開始以来、約60人の工場従業員は一度も残業なく日常業務を遂行しており、広島県の働き方改革実践企業として認定されている。さらに「今こそつくるをつくり変えろ!」プロジェクトを発足し、省力化・省人化を進め、作業者の負担や人為的ミスを最小限に抑え、常に安全・安心で高品質な商品供給に注力するとともに、従業員の肉体的な負担だけでなく、コスト削減にもつながる業務効率化を実現している。



「今こそつくるをつくり変えろ!」プロジェクト

生産性向上

サービス